

あしがき

新しい研究がスタートするに当たり、附属中学校の役割、地域貢献等について一から考え直してきました。また、研究主題「主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成」を目指すために、教員自身が「主体的に学び、互いに高めあう教員集団」でなければならないと考え、授業研究の進め方も変えてきました。一学期は10回の公開授業と授業研究会を行い、外部の方々の意見をいただきながら研究を積み上げてきました。その結果、①よりよい授業にしたいという思いをもつこと、②学びたくなる環境づくりをすること、③仲間同士が解決に向けて知恵を出し合うこと、④学びの過程を振り返り次につなげること、がとても重要であることがわかりました。これからも、多くの学びを生かして研究を推進していきたいと考えます。

最後に、本研究に携わった者の氏名を記して、その責任を明らかにします。

(副校長 久保 信行)

〈研究に携わった者〉

校 長	三田 純義	教 諭	神立 誠 (理)
副 校 長	久保 信行	〃	田中 和徳 (理)
主幹教諭・教務主任	春田 晋 (国)	〃	五十嵐正登 (音)
研 究 主 任	白井 輝 (理)	〃	木暮 克昌 (美)
教 諭	今井 靖 (国)	〃	齋藤 晴紀 (保体)
〃	藤本 裕一 (国)	〃	榊原 彬子 (保体)
〃	島 武臣 (社)	〃	栗原 信義 (技・家)
〃	石沢 拓也 (社)	〃	佐野 美幸 (技・家)
〃	関川 暢洋 (社)	〃	鈴木 智行 (英)
〃	後藤 弘史 (数)	〃	久保田純一 (英)
〃	帖佐 一 (数)	〃	安藤 美紀 (英)
〃	佐藤 和之 (数)	養護教諭	小板橋智恵子 (学保)

(育休中) 宮川 理恵 (保体)

平成21年度 細矢 瑞左 (美) 小川真太郎 (保体) 丸山 晶子 (技・家)